

自衛隊の健康管理資源を活用した疾病・健康事象の疫学的研究

1. 研究の対象

2011年4月1日より2019年10月31日までに、海上自衛隊において達に定められた検診もしくは20項目の質問を受検した方。

2. 研究目的・方法

防衛医科大学校衛生学公衆衛生学講座および分子生体制御学講座では、海上幕僚監部より、健康管理システムを通じて集約される各種検診の集計を委託されております。このため、両講座は各種検診等のデータを保有しています。本研究はこのデータを活用し、広く国民にみられる生活習慣、あるいは自衛隊で多くみられる環境要因が、国民一般にもみられる疾病・健康事象に及ぼす影響について疫学研究を行うものです。研究の対象とする健康事象・疾病には、糖尿病、痛風・高尿酸血症、肥満、夜間尿、不眠症、機能的消化管障害、肝機能障害、シックハウス症候群、CKD、COPD、齲歯、歯周病等を考慮しております。健康課題の抽出、部隊における健康教育への題材提供、健康管理スタッフの資質向上などの成果を部隊に還元し、これらが相まって、海上自衛隊員の健康が増進され、人的戦闘力向上に寄与することを目標とします。それと共に、広く国民に海上自衛隊発の健康情報を発信します。先に述べた目標達成のため、一般検診、循環器肝臓検診、歯科検診、傷病歴を解析対象とします。また、任意で回答頂いている20項目の質問も解析対象に含め、これらの情報を疫学的に解析いたします。

なお、本研究は防衛医科大学校倫理委員会での審議を経て、本校学校長の承認により2024年3月31日までの期間で実施するものです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究には一般検診、循環器肝臓検診、歯科検診、20項目の質問および傷病歴等の情報を用います。本研究は既存の情報を用いて研究を行うものあり、追加の試料・情報の提供をお願いすることはありません。また、個人情報漏洩を防ぐため、防衛医科大学校において、個人情報管理者を設け、個人を特定できる情報の削除、データの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないように致します。

なお、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、個人を特定できる情報は一切含まれません。また、外部への情報の提供は行いません。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供は行いません。

5. 研究組織

防衛医科大学校衛生学公衆衛生学講座 中島 宏

海上幕僚監部 村上 健彦

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご本人様（未成年の方においてはご本人様もしくは親権者様）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

連絡先：

施 設：防衛医科大学校衛生学公衆衛生学講座

職 名：准教授

氏 名：中島 宏

連絡先：〒359-8513

埼玉県所沢市並木 3-2

Tel：04-2995-1211 内線 2282

研究責任者：

同上

研究代表者：

同上